

児童向け食育教材 JAバンクが贈る

県教委に2万冊

県内のJAバンクは、小学生の食農教育に役立ててもらおうと、県教育委員会に教材本「農業とわたしたちのくらし」約2万1600冊を贈った。県内の公立369校の新5年生に配られる。

特別支援学級や特別支援学校の児童向けに編集した「特別支援教育版」約200冊も、希望のあった公立の小学校と特別支援学校計21校に配布する。DVDや教員用の指導教材も届ける。教材本発行は2008年

安福正寿県教育長に教材本を寄贈する櫻井宏会長(左)＝県庁



度から続く取り組みで、国内各地の農業の特徴、地形や気候に応じた農産物の栽培状況のほか、農畜産物の生産方法や流通などを紹介する。

県庁で贈呈式があり、JA岐阜信連の櫻井宏会長が「次代を担う子どもたちが農業に対する理解を深めることを願う」と述べ、安福正寿県教育長に目録などを手渡した。安福教育長は「DVDなどで学びを深めることもでき、食農教育の推進に活用したい」と感謝した。

(土屋健一)